

（単位：円）

| No | 単独・補助 | 所管部      | 事業名         | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）  | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）       | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |             |             | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の詳細<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|----------|-------------|--|-----------|---------|---------|---------------|--------------------------------|------------|-------------|-------------|------------------------|---|--|
|    |       |          |             |  |           |         |         |               | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）      | その他（F）      |                        |   |  |
|    |       |          |             |  |           |         |         | 1,120,098,006 | 1,120,098,006                  | 49,809,840 | 924,428,000 | 110,500,000 | 35,360,166             |   |  |
| 1  | 単独    | 総務企画部    | 正職員時間外勤務手当等 | ①新型コロナウイルス感染症対応のための常勤職員の時間外勤務手当等<br>②新型コロナウイルス感染症対応のための常勤職員の時間外勤務手当等を支給した。   | —         | R3.4.1  | R4.1.31 | 3,287,472     | 3,287,472                      | 0          | 10,000      | 0           | 3,277,472              | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症対応のための各種事業の円滑な実施が図られた。<br>②各種事業の円滑な実施が図られたことにより、速やかな市民サービスの提供に寄与した。   |
| 2  | 単独    | 総務企画部    | 正職員防疫等作業手当等 | ①新型コロナウイルス感染症対策において、職員が防疫作業等を行う必要がある場合に支給する防疫等作業手当<br>②新型コロナウイルス感染症対策において、職員が防疫作業等を行う必要がある場合に支給する防疫等作業手当を支給した。   | —         | R3.4.1  | R3.4.30 | 69,000        | 69,000                         | 0          | 10,000      | 0           | 59,000                 | 設定無   | ①職員が行う防疫作業等の円滑な実施が図られた。<br>②防疫作業等の円滑な実施が図られたことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大抑制に寄与した。  |
| 3  | 単独    | 総務企画部    | 感染症関連情報発信事業 | ①新型コロナウイルス感染症拡大防止策、支援制度等について広報紙等により市民へ周知するもの。<br>② 広報おうちゅうお知らせ版での情報提供（毎月1ページ）。   | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 876,487       | 876,487                        | 0          | 826,000     | 0           | 50,487                 | 設定無   | ①ワクチン接種の情報、感染時の対応方法などの情報を住民に対して提供できた。<br>②情報提供により、新型コロナウイルスに関する住人の疑問や不安の解消につながった。  |
| 4  | 単独    | 財務部      | 庁舎空調設備等更新事業 | ①庁舎空調設備の強化を図り、換気効率を上げ新型コロナウイルス感染症拡大防止に資するとともに、災害時における市の防災拠点の安心・安全を確保する。<br>② 前沢総合支所空調設備更新1階～4階フロア（議場棟除く）、胆沢総合支所空調設備更新1階～3階フロア、各庁舎空調設備更新により換気率等向上し、感染拡大防止等に寄与した。  | —         | R3.8.30 | R4.3.31 | 116,380,000   | 116,380,000                    | 0          | 5,880,000   | 110,500,000 | 0                      | 設定無   | ①換気能力の向上により職員の感染リスク低減に寄与するとともに、利用者が安心して来庁できる環境を整えることができた。<br>②感染対策の強化が図られたことから、健診や会議等の開催がスムーズに行え、市民サービスに寄与した。  |
| 5  | 単独    | 協働まちづくり部 | 多文化共生推進事業   | ①新型コロナウイルス感染症に関する国や自治体等の動向等の重要な情報について、3言語（英語、中国語、やさしい日本語）に翻訳したうえで、市公式HPや奥州市国際交流協会のFacebook、HP等を介して機動的に情報発信を行うもの。<br>②奥州市国際交流協会への新型コロナウイルス感染症関連多言語情報発信業務委託 990,000円<br>・情報発信回数及び閲覧件数<br>奥州市国際交流協会HP (25回・13,956件)<br>奥州市国際交流協会Facebook (22回・5,030件) | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 990,000       | 990,000                        | 0          | 900,000     | 0           | 90,000                 | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中で、ワクチン接種時期などの国や市の発信する重要な情報を、多言語により情報発信することで、外国人住民の安心・安全な生活環境の確保につながった。<br>②新型コロナウイルス感染症の拡大といった非常事態において、国や市の発信する重要な情報を、多言語による情報発信が機動的にできたことで外国人住民の安心・安全な生活環境の改善に大きく貢献した。 |
| 6  | 単独    | 協働まちづくり部 | 水沢地域交流館管理事業 | ①水沢地域交流館の下記箇所の空調設備が故障したことから、新型コロナウイルス感染を予防するために空調設備を更新するもの。<br>②水沢地域交流館空調設備等整備工事 2,343,000円  | —         | R3.9.9  | R3.11.7 | 2,343,000     | 2,343,000                      | 0          | 2,300,000   | 0           | 43,000                 | 設定無   | ①地域交流及び国際交流の推進を図る目的で設置された施設において、新型コロナウイルス感染症拡大対策として、換気を十分に行うための空調設備を更新することで利用者の安全性が確保された。<br>②施設の利用推進を図るうえで、利用者の安全性の確保対策を実施することができた。また、対策を行ったことで利用者の減少にも歯止めがかかっている。                              |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部      | 事業名                   | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）   | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）    | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |            |        | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |   |
|----|-------|----------|-----------------------|---|-----------|---------|---------|------------|--------------------------------|------------|------------|--------|------------------------|---|---|
|    |       |          |                       |   |           |         |         |            | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）     | その他（F） |                        |   |   |
| 7  | 単独    | 協働まちづくり部 | 水沢図書館感染予防対策事業         | ①施設の水洗和式トイレの飛沫による感染を防止するため、洋式（抗菌）化等改修工事を行う。<br>②大便器の洋式化（6器）、男子小便器の自動洗浄（5器）<br>手洗い洗面器の自動水栓（10器）、トイレ室内照明の自動化5箇所<br>・トイレ等改修工事 5,302,000円<br>・工事設計業務 1,100,000円<br>・工事監理業務 440,000円   | —         | R3.7.1  | R4.3.31 | 6,842,000  | 6,842,000                      | 0          | 6,200,000  | 0      | 642,000                | 設定無   | ①トイレの洋式化による飛沫対策、自動水栓や自動照明による接触機会の低減が図られた。<br>②トイレにおける飛沫感染リスクの軽減や接触機会の減少につながる環境改善を図ることで、施設利用者の安心と利便性を向上させることができた。                    |
| 8  | 単独    | 協働まちづくり部 | 前沢いきいきスポーツランド感染予防対策事業 | ①施設の水洗和式トイレの飛沫による感染を防止するため、洋式（抗菌）化改修工事を行う。<br>②大便器の洋式化<br>・屋内トイレ（4器）、屋外トイレ（3器）<br>・トイレ等改修工事 6,028,000円<br>・工事設計業務 1,023,000円<br>・工事監理業務 499,400円  | —         | R3.7.1  | R4.3.31 | 7,550,400  | 7,550,400                      | 0          | 7,050,000  | 0      | 500,400                | 設定無   | ①和式トイレの洋式化により、飛沫拡散防止対策が講じられた。<br>②トイレにおける飛沫感染リスクの軽減や接触機会の減少につながる環境改善を図ることで、施設利用者の安心と利便性を向上させることができた。                                |
| 9  | 単独    | 協働まちづくり部 | 衣川セミナーハウス感染予防対策事業     | ①施設の水洗和式トイレの飛沫による感染を防止するため、洋式（抗菌）化等改修工事を行う。<br>②大便器の洋式化（4器）、男子小便器の自動洗浄（4器）<br>手洗い洗面器の自動水栓 10器<br>・トイレ等改修工事 5,368,000円<br>・工事設計業務 1,100,000円<br>・工事監理業務 473,000円   | —         | R3.4.9  | R4.3.31 | 6,941,000  | 6,941,000                      | 0          | 6,900,000  | 0      | 41,000                 | 設定無   | ①和式トイレの洋式化による飛沫拡散防止対策、男性用小便器の自動洗浄、手洗器の自動水栓による接触機会の減少対策講じられた。<br>②トイレにおける飛沫感染リスクの軽減や接触機会の減少につながる環境改善を図ることで、施設利用者の安心と利便性を向上させることができた。 |
| 10 | 単独    | 市民環境部    | 防災対策事業                | ①災害の発生又は発生する恐れがある場合に避難所を仮設した際、発熱等のある避難者とその家族等（接触者）が抗原検査を実施し、安心安全な避難所の運営を図る。<br>②第1次収容避難所1か所当たり抗原検査1キット（25回分）を配備した。 770円×25回×40キット＝770,000円  | —         | R3.7.21 | R3.8.11 | 770,000    | 770,000                        | 0          | 700,000    | 0      | 70,000                 | 設定無   | ①感染疑いのある避難者を早期に別室に避難させ、避難所での感染拡大を防止することが出来る。<br>②令和3年度は避難所開設なし  |
| 11 | 単独    | 市民環境部    | 胆江地区広域火葬場空調設備更新事業     | ①施設利用者及び職員の感染拡大防止のため、感染症の原因となる物質の除去機能の付いた空調設備へ更新するもの。<br>②R3.4.30～R3.5.31の期間で空調設備7台の更新に係る実施設計業務を行い、R3.6.9～R3.9.22の期間で更新工事を実施した。<br>・空調設備実施設計業務委託 1,194,600円<br>・空調設備更新工事費（PAC4系7台） 15,950,000円<br>総事業費 17,145千円<br>（奥州市分担金15,072千円、金ヶ崎町分担金2,073千円）  | —         | R3.5.1  | R3.9.22 | 15,072,000 | 15,072,000                     | 0          | 15,000,000 | 0      | 72,000                 | 設定無   | ①施設の継続的な運営実績。<br>②空調設備を更新することで、従来の設備と比較して換気機能が向上し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与することができた。   |
| 12 | 単独    | 市民環境部    | 救急隊員用感染防止資器材整備事業      | ①新型コロナウイルス感染症疑い傷病者の搬送及び感染症患者移送対応における感染防止対策として整備するもの。<br>②整備物品は次のとおり<br>・消毒用資器材 841,632円（消毒用アルコール、血液溶解洗浄剤、ハイポライト、消毒用エタノール、除菌・抗菌・消臭ジェル ほか）<br>・感染防止用資器材 3,697,100円（N95マスク、サージカルマスク、ニトリルグローブ、感染防止用ガウン上衣、感染防止用ガウン下衣、防水シューカパー、感染防止用腕抜、ストレッチャーカバー、人工呼吸用感染防止用シート、感染性医療廃棄物容器 ほか）<br>・リニューザブル感染防止衣 94着分 4,590,960円<br>総事業費 9,130千円<br>（奥州市分担金 7,916千円、金ヶ崎町分担金 1,214千円） | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 7,916,000  | 7,916,000                      | 0          | 7,800,000  | 0      | 116,000                | 設定無   | ①当該整備事業により、感染防止に関する資器材供給が安定的なものとなり、安全・安心な救急搬送及び移送における感染事例は発生しておらず感染防止対策の事業として効果があったものと認められる。  |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部           | 事業名                    | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）  | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）    | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |             |            |         | 成果目標<br>(設定している事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|---------------|------------------------|--|-----------|---------|---------|------------|--|-------------|------------|---------|------------------------|---|--|
|    |       |               |                        |  |           |         |         |            | 国庫補助額 (C)                              | 交付金充当経費 (D) | 起債額 (E)    | その他 (F) |                        |   |  |
| 13 | 単独    | 市民環境部         | 胆江地区交流センター空調設備更新事業     | ①施設利用者及び職員の感染拡大防止のため、感染症の原因となる物質の除去機能の付いた空調設備へ更新するもの。<br>②R3.12.6～R4.3.18の期間で空調機7台の更新工事を実施した。<br>・空調設備更新工事費（7台） 7,183,000円<br>奥州市分担金 6,749千円<br>金ヶ崎町分担金 434千円  | —         | R3.12.6 | R4.3.18 | 6,749,000  | 6,749,000                              | 0           | 6,749,000  | 0       | 0                      | 設定無   | ①施設の継続的な運営実績（施設所在地の奥州市からの休館要請期間を除く。）<br>②空調設備を更新することで、従来の設備と比較して換気機能が向上し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与することができた。                     |
| 14 | 単独    | 健康こども部        | 医療関係機関支援事業             | ①新型コロナウイルス感染症による影響により事業継続に支障が生じている医療関係機関を支援するため、1施設当たり25万円を支援金として交付するもの。<br>②新型コロナウイルス感染症による影響により事業継続に支障が生じている医療関係機関を支援するため、支援金48,690千円を交付した。<br>・病院・診療所 64施設×250千円＝16,000千円<br>・歯科診療所 47施設×250千円＝11,750千円<br>・調剤薬局 53施設×200千円＝10,600千円<br>・訪問看護ステーション 5施設×200千円＝1,000千円<br>・許可病床加算 934病床×10千円＝9,340千円 | —         | R3.7.6  | R3.12.9 | 48,690,000 | 48,690,000                             | 0           | 48,000,000 | 0       | 690,000                | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている市内の医療機関等における地域医療体制の維持及び業務の継続を支援した。<br>②医療機関への財政支援により地域医療体制の維持及び業務の継続が図られた。                       |
| 15 | 単独    | 福祉部           | 自主的な隔離措置<br>応援事業（予備費）  | ①新型コロナの感染予防を目的とし、市内の福祉施設等の事業者がその従事者を自主的に避難のため市内の宿泊施設に宿泊させる場合に要した経費に対し補助するもの。（1人1回あたり1泊6,000円を上限とし連続14日間まで補助。）<br>実施期間は、令和3年5月1日から令和4年2月28日まで<br>②1法人 18名 228日間 総額265,140円  | —         | R3.5.1  | R3.12.2 | 265,140    | 265,140                                | 0           | 265,000    | 0       | 140                    | 設定無   | ①介護施設で働く従事者を自主的に隔離するため宿泊施設に宿泊させることにより、感染拡大の抑止と感染不安の解消が図られた。<br>②規模の大きい施設においてクラスターが発生したことにより、職員を自主的に隔離されることにより、感染拡大が抑えられた。  |
| 16 | 単独    | 福祉部           | 自主的な隔離措置<br>応援事業       | ①新型コロナの感染予防を目的とし、市内の福祉施設等の事業者がその従事者を自主的に避難のため市内の宿泊施設に宿泊させる場合に要した経費に対し補助するもの。（1人1回あたり1泊6,000円を上限とし連続14日間まで補助。）<br>実施期間は、令和3年5月1日から令和4年2月28日まで<br>②6法人 6名 33泊 総額154,445円   | —         | R3.5.1  | R4.2.17 | 154,445    | 154,445                                | 0           | 154,000    | 0       | 445                    | 設定無   | ①自主的に避難の支援体制の整備により、濃厚接触者以外の職員が、家族等への感染不安を持つことなく、安心して従事することができた。<br>②福祉施設等で働く職員の自主的な隔離を支援することにより、家族等への感染拡大の抑止や感染不安の解消が図られた。 |
| 17 | 単独    | 福祉部<br>健康こども部 | 新型コロナウイルス抗原検査実施事業（予備費） | ①高齢者（入所）施設、高齢者福祉施設、障がい福祉サービス事業所、認定こども園、保育所、幼稚園等における感染症拡大防止対策として、抗原検査キットを配布するものにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、施設に従事する職員に対して定期的に抗原検査を行う。<br>②(1)定期検査分 13,200回分×@748円＝9,873,600円<br>(2)備蓄用検査キット1回目配布 3,800回分×@734.8円＝2,792,240円<br>・介護サービス事業所 825回分<br>・障がい福祉サービス事業所 925回分<br>・認定こども園、保育所、幼稚園等 2,050回分         | —         | R3.5.13 | R3.7.29 | 12,665,840 | 12,665,840                             | 0           | 12,665,000 | 0       | 840                    | 設定無   | ①高齢者施設等に従事する職員が抗原検査を実施することにより、職員の感染者を早期に把握し入所者への感染防止が図られた。<br>②感染者を早期に把握するのみならず、濃厚接触者等の早期職場復帰においても効果を発揮した。                 |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部           | 事業名               | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）  | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）   | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |                |            |            | 成果目標<br>(設定している事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|---------------|-------------------|--|-----------|---------|---------|-----------|--|----------------|------------|------------|------------------------|---|--|
|    |       |               |                   |  |           |         |         |           | 国庫補助額<br>(C)                           | 交付金充当<br>経費(D) | 起債額<br>(E) | その他<br>(F) |                        |   |  |
| 18 | 単独    | 福祉部<br>健康こども部 | 新型コロナウイルス抗原検査実施事業 | ①高齢者(入所)施設、高齢者福祉施設、障がい福祉サービス事業所、認定こども園、保育所、幼稚園等における感染症拡大防止対策として、抗原検査キットを配布するものにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、施設に従事する職員に対して定期的に抗原検査を行う。<br>②(1)定期検査分<br>2,325回分×@726.88円=1,689,996円<br>2)備蓄用検査キット2回目配布<br>4,175回分×@726.88円=3,034,724円<br>・介護サービス事業所 2,250回分<br>・障がい福祉サービス事業所 700回分<br>・認定こども園、保育所、幼稚園等 1,225回分<br>(3)備蓄用検査キット 3回目配布<br>6,500回分×@726円=4,719,000円<br>・介護サービス事業所 3,300回分<br>・障がい福祉サービス事業所 900回分<br>・認定こども園、保育所、幼稚園等 2,300回分 | —         | R3.6.30 | R4.2.10 | 9,443,720 | 9,443,720                              | 0              | 9,443,000  | 0          | 720                    | 設定無   | ①抗原検査実施により感染者を早期に把握することにより、福祉施設等における感染拡大の未然防止が図られた。<br>②必要に応じて職員等に抗原検査を行うことで、早期にコロナ陽性者を確認することにより感染拡大が抑えられたほか、感染に対する不安の解消や、濃厚接触者等の早期職場復帰においても効果を発揮した。 |
| 19 | 単独    | 福祉部           | 福祉施設感染予防対策事業      | ①新型コロナの感染予防を目的とし、市内の福祉施設（江刺総合コミュニティーセンター）の和室に空気清浄機能付きエアコンを設置し、空気清浄に努めるとともに、施設の入り口にサーマルカメラを配置し、利用者各自の体調管理を促すもの。<br>②(1)エアコン（R3.8.12 契約、R3.8.25 納品）<br>(2)サーマルカメラ（R3.7.6 契約、R3.7.28 納品）  | —         | R3.7.1  | R4.1.31 | 1,443,200 | 1,443,200                              | 0              | 1,443,000  | 0          | 200                    | 設定無   | ①(1)施設利用者の感染対策に必要な設備を整備したことで、施設利用を継続することができた。<br>(2)施設利用者の体温確認が容易になった。<br>②(1)安全且つ安心して利用できる状況が確保できた。<br>(2)施設での検温を行う際に対応する職員などの人員削減や、確認作業の簡素化につながった。 |
| 20 | 単独    | 健康こども部        | 放課後児童クラブ感染予防対策事業  | ①新型コロナ感染症に係る接触感染予防を目的とし、学校の臨時休業等にも対応できるよう、放課後児童クラブの改修等を行う事業者を支援するため補助金を交付するもの。<br>②新型コロナウイルスの感染予防のため、放課後児童クラブ事業者に対し2,500千円を交付し、手洗い場及びトイレを設置した。   | —         | R3.4.1  | R3.6.24 | 2,500,000 | 2,500,000                              | 0              | 2,500,000  | 0          | 0                      | 設定無   | ①男女それぞれの洋式トイレ及び手洗い場を設置したことにより、感染予防に効果があった。<br>②三密が回避された。   |
| 21 | 単独    | 健康こども部        | 感染症予防対策事業         | ①市内公立保育所及び公立認定こども園の感染症予防のため、清拭用消毒液（次亜塩素酸水）生成機及び添加剤（電解補助液）を購入し、安全な保育環境の確保を図ろうとするもの。交付金見込（10/10）<br>②次亜塩素酸水生成機及び添加剤を購入し、市内公立保育所及び公立認定こども園へ配置した。  | —         | R3.6.25 | R3.9.13 | 3,702,600 | 3,702,600                              | 0              | 3,600,000  | 0          | 102,600                | 設定無   | ①次亜塩素酸水で施設内を消毒することにより、感染予防を行った。<br>②新型コロナウイルス感染症対策物品の購入により、安心した施設利用に寄与した。  |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部      | 事業名                        | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）   | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）    | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |            |        | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|----------|----------------------------|---|-----------|---------|---------|------------|--------------------------------|------------|------------|--------|------------------------|---|--|
|    |       |          |                            |   |           |         |         |            | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）     | その他（F） |                        |   |  |
| 22 | 単独    | 健康こども部   | 公共的空間安全・安心確保事業（悠悠館トイレ改修工事） | ①悠悠館の利用者及び職員への新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、トイレの手洗水栓自動化及び洋式化並びに照明自動点灯化を図るとともに、消毒液等を購入する。<br>②悠悠館の利用者及び職員への新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、トイレの手洗水栓自動化及び洋式化並びに照明自動点灯化を図るとともに、消毒液等を購入した。<br>（ア）トイレ洋式化及び手洗水栓自動化の工事<br>▶ トイレ洋式化等工事<br>3,234,000円<br>▶ トイレ照明自動点灯化工事<br>99,000円<br>（イ）委託料 346,500円<br>▶ トイレ洋式化等工事設計業務委託料 346,500円<br>（ウ）消毒、感染予防等に要する消耗品の購入 317,696円<br>（内訳）液体せっけん、館内清掃用漂白剤、館内清掃用洗剤、施設利用者整理用物品、ビニール手袋、二酸化炭素濃度測定器、ホリ袋、施設利用者整理誘導用養生テープ、施設利用者整理誘導表示等用紙類等、ベルトハーテーションスタンド、フロアワイパー、薬用ハンドソープ、アルコール除菌スプレー、消毒用アルコール、ペーパータオル、収集袋、サララップ、施設利用者案内表示用ラミネーター等 | —         | R3.6.25 | R4.3.31 | 3,997,196  | 3,997,196                      | 0          | 2,030,000  | 0      | 1,967,196              | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症対策を施したことにより、市民の施設利用に対する利便性が向上した。<br>②新型コロナウイルス感染症対策の各種工事の実施や物品の購入により、安心安全に施設使用することが出来た  |
| 23 | 単独    | 医療局経営管理部 | 感染症診療体制整備事業                | ①新型コロナウイルス感染症患者（発熱等の症状を有する疑い患者を含む。）の検査体制強化及び診療体制確保のため、必要な医療器材等の購入や業務委託を行うもの。<br>②R03.04.01 出入口の検温業務委託開始<br>R03.06.23 PCR検査機器の導入<br>R04.03.31 手洗いの自動水栓化修繕  | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 34,703,432 | 34,703,432                     | 0          | 34,703,000 | 0      | 432                    | 設定無   | ①PCR検査機器の導入により、検査結果が即日を得られ感染防止につながった。また、院内の出入りの際に検温する業務に従事する人を委託し、発熱者の隔離ができ、水道を自動水栓化したおかげで、院内感染を防止することができた。<br>②行政検査の受入等、当院でのPCR検査件数が年間2,801件行っており、また、コロナ患者の入院を延べ年間2,852人の受け入れをしており、地域における公立病院の役割を果たすことができた。 |
| 24 | 単独    | 医療局経営管理部 | 防疫作業従事職員手当等                | ①新型コロナウイルス感染症対応にかかる医療局企業職員の特殊勤務手当及び時間外勤務手当<br>②新型コロナウイルス感染症患者又はその疑いのある者に対応した医療局企業職員の防疫作業従事職員手当（県補助金該当医療機関を除く。）及び時間外手当の支給。   | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 7,365,243  | 7,365,243                      | 0          | 4,201,000  | 0      | 3,164,243              | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症対応に係る医療機関の負担軽減。<br>②経費の充当により医療機関の負担が軽減され、医療従事者の待遇の向上を図ることができた。  |
| 25 | 単独    | 教育委員会事務局 | 小学校教室等空調設備整備事業             | ①新型コロナウイルス感染防止のため教室や管理諸室へ空調を整備することで、安心安全な生活の場を確保し、3密などの感染機会の削減を図る。<br>②普段から使用している普通教室のうち、空調設備が整備されていないかった2校2室に空調設備を整備した。  | —         | R3.4.1  | R3.9.9  | 3,278,000  | 3,278,000                      | 0          | 3,278,000  | 0      | 0                      | 設定無   | ①空調設備を整備することにより、感染予防のための換気をこまめに行っても、快適な学習空間の提供ができた。<br>②こまめな換気がしやすい状況ができたことにより感染拡大防止が図られた。   |
| 26 | 単独    | 教育委員会事務局 | 小学校感染症対策トイレ設備整備事業          | ①新型コロナウイルスの飛沫・エアロゾルによる感染防止のため、学校の和式トイレを洋式化整備することで、安心安全な生活の場を確保し、感染機会の削減を図る。<br>②和式便器による排泄物排水時の飛沫・エアロゾルによる感染防止のため、トイレの洋式化率が低い小学校7校36基について洋式便器の整備を行った。  | —         | R3.7.1  | R4.3.31 | 27,777,167 | 27,777,167                     | 0          | 27,777,000 | 0      | 167                    | 設定無   | ①排泄物排水時に蓋をして流せることから、飛沫・エアロゾルによる感染拡大防止が図られた。<br>②総合計画の成果指標である教育施設のトイレ洋式化率の目標値50%を達成した。  |
| 27 | 単独    | 教育委員会事務局 | 中学校感染症対策トイレ設備整備事業          | ①新型コロナウイルスの飛沫・エアロゾルによる感染防止のため、学校の和式トイレを洋式化整備することで、安心安全な生活の場を確保し、感染機会の削減を図る。<br>②和式便器による排泄物排水時の飛沫・エアロゾルによる感染防止のため、トイレの洋式化率が低い中学校2校4基について洋式便器の整備を行った。   | —         | R3.7.1  | R4.3.31 | 1,854,567  | 1,854,567                      | 0          | 1,854,000  | 0      | 567                    | 設定無   | ①排泄物排水時に蓋をして流せることから、飛沫・エアロゾルによる感染拡大防止が図られた。<br>②総合計画の成果指標である教育施設のトイレ洋式化率の目標値50%を達成した。  |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部   | 事業名                            | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況(実績・成果)  | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日  | 総事業費(A)    | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |            |            |        | 成果目標<br>(設定している事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |   |
|----|-------|-------|--------------------------------|--|-----------|---------|----------|------------|--|------------|------------|--------|------------------------|---|---|
|    |       |       |                                |  |           |         |          |            | 国庫補助額(C)                               | 交付金充当経費(D) | 起債額(E)     | その他(F) |                        |   |   |
| 28 | 単独    | 商工観光部 | 中小企業事業継続補助金                    | ①新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている市内の中小企業者に対して事業継続を支援するため、奥州商工会議所、前沢商工会が給付金を支給する事業の10/10を補助する。<br>②・事業期間：令和3年4月～6月<br>・事業実施：奥州商工会議所、前沢商工会<br>・給付件数：959件<br>(奥州商工会議所871件、前沢商工会88件)<br>・給付額：88,650千円<br>(奥州商工会議所80,600千円、前沢商工会8,050千円)<br>・事務費：4,092,950円 | —         | R3.4.1  | R3.7.31  | 93,473,195 | 93,473,195                             | 0          | 93,274,000 | 0      | 199,195                | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた市内中小企業者への給付金の給付により、事業継続や雇用の維持、感染症対策推進につながった。<br>②県の地域企業経営支援金とあわせてこの給付金事業を実施することにより、事業者支援を拡充することができた。        |
| 29 | 単独    | 福祉部   | 介護施設等就業臨時奨励金交付事業               | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により離職等をした者が、新たに介護施設等3か月以上就業した場合に奨励金を交付することで、介護施設等への就業の促進及び介護従事者の確保を図ることを目的とする。<br>②100,000円×3名=300,000円   | —         | R3.7.13 | R3.11.25 | 300,000    | 300,000                                | 0          | 200,000    | 0      | 100,000                | 設定無   | ①新型コロナウイルスのまん延防止等による措置のために離職した者への就業支援と市内介護施設の介護従事者の確保が図られた。<br>②慢性的な人材不足である介護職場の人員を確保することが出来た。  |
| 30 | 単独    | 総務企画部 | 奥州ふるさと応援寄附事業                   | ①新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛や来奥者の減少などにより、経済活動が停滞し、市内事業者への影響が大きくなっていることから、市産品の消費拡大、収束後の観光客誘致に向けたシティプロモーションを行い、事業者支援につなげるもの。<br>②令和3年7月14日(49,872通)および11月12日(49,908通)にDMを発送。   | —         | R3.4.1  | R4.3.31  | 8,261,327  | 8,261,327                              | 0          | 8,200,000  | 0      | 61,327                 | 設定無   | ①市のふるさと応援寄附事業の寄附者に対し、DMにより市の特産品や観光に関するシティプロモーションを実施できた。<br>②コロナ禍の影響を受けていた市産品の消費の維持・拡大につなげ、事業者支援につながった。                                  |
| 31 | 単     | 商工観光部 | 新型コロナウイルス感染症緊急対策補助金(宿泊促進事業補助金) | ①感染症収束後に市内の中小企業者のうち宿泊業を営む事業者の事業継続を支援するため宿泊費の一部を補助するもの。<br>②・事業実施：岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合奥州支部<br>・事業期間：令和3年8月～12月<br>・補助額：90,000千円<br>(宿泊補助89,413,045円、事務費587,022円)<br>・宿泊実績：12施設 44,707人  | —         | R3.6.1  | R3.12.31 | 90,000,000 | 90,000,000                             | 0          | 90,000,000 | 0      | 0                      | 設定無   | ①宿泊費の一部を助成することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた市内宿泊業事業者の事業継続や雇用の維持につながった。<br>②宿泊費の一部を助成したことにより、市内宿泊施設への宿泊を促進し、市内外から多くの利用があり、事業継続の下支えになった。 |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部   | 事業名                                   | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況(実績・成果)  | 成果目標の<br>達成状況 | 事業<br>開始<br>年月日 | 事業<br>完了<br>年月日 | 総事業費<br>(A) | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |                |            |            | 成果目標<br>(設定している<br>事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |   |
|----|-------|-------|---------------------------------------|--|---------------|-----------------|-----------------|-------------|--|----------------|------------|------------|----------------------------|---|---|
|    |       |       |                                       |  |               |                 |                 |             | 国庫補助額<br>(C)                           | 交付金充当<br>経費(D) | 起債額<br>(E) | その他<br>(F) |                            |   |   |
| 32 | 単独    | 商工観光部 | 新型コロナウイルス感染症緊急対策補助金(観光関連事業者緊急支援事業補助金) | <p>①感染症収束後に観光関連事業者を支援するために観光物産協会、奥州商工会議所及び前沢商工会が実施する各種事業への補助するもの。</p> <p>②▼観光物産協会分10,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宣伝広告事業：2,990,710円</li> <li>Ⅰ) 正法寺拝観者へ江刺藤原の郷・えさし郷土文化館共通 入場券1,250枚、えさし藤原の郷・えさし郷土文化館 通入場券購入者正法寺拝観券1,000枚無料配付。</li> <li>Ⅱ) 正法寺内臨時観光案内所設置 19日間</li> <li>Ⅲ) チラシ10,000部配布</li> <li>・旅行代理事業者支援事業：2,958,400円(旅行商品代金の一部助成(3,000円) 5事業者970名利用)</li> <li>・観光土産販売業者支援事業：1,025,912円(奥州ふるさと便 抽選300セット発送)</li> <li>・日帰り入浴利用促進事業：887,741円(奥州・金ヶ崎温泉組合スタンプラリー支援 61日間延べ6,804人利用)</li> <li>・バス事業者支援事業：1,029,437円(市内回遊無料バス「奥州観光バスもみじ号」運行。11日間13名利用)</li> <li>・観光物産協会ホームページ特設サイト等作成事業 107,800円(各事業の告知のため特設サイトを開設。)</li> <li>・事務費：1,000,000円</li> <li>▼商工団体分44,343,475円</li> <li>・事業期間：令和3年11月～令和4年3月</li> <li>・参加店舗：267店舗(奥州241、前沢26)</li> <li>・助成：38,650,000円(773組×50,000円)</li> <li>・事務費：5,693,475円</li> </ul> | —             | R3.7.21         | R4.3.31         | 54,343,475  | 54,343,475                             | 0              | 54,000,000 | 0          | 343,475                    | 設定無   | <p>▼観光物産協会分</p> <p>①新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた市内観光関連事業者を支援するための各種支援事業を実施したことにより、事業継続や雇用の維持につながった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大により、事業者の収入は大きく落ち込んでおり、各種支援事業を実施したことにより、コロナ前には遠く及ばないものの、収益確保による事業継続の下支えになった。</p> <p>▼商工団体分</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている飲食店の誘客を促進し、売上回復と事業継続の下支えにつながった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大により、飲食店の客入りが大きく減少していたが、当該事業の実施で多くの利用者があり、誘客が促進され、事業継続の下支えになった。</p> <p>▼商工団体分</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている飲食店の誘客を促進し、売上回復と事業継続の下支えにつながった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大により、飲食店の客入りが大きく減少していたが、当該事業の実施で多くの利用者があり、誘客が促進され、事業継続の下支えになった。</p> |
| 33 | 単独    | 商工観光部 | タクシー利用促進支援事業                          | <p>①新型コロナウイルス感染症拡大より落ち込んだ市内タクシー事業者を支援するため、タクシーチケットを販売し、需要喚起、利用促進を図る。</p> <p>②・事業期間：令和3年9月～令和4年1月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施：胆江地区タクシー業協同組合</li> <li>・補助額：15,400千円</li> <li>・タクシーチケット(5千円分3割引)：9,800冊販売</li> <li>・奥州デリタク利用実績：404件</li> </ul>   | —             | R3.8.16         | R4.3.31         | 16,545,355  | 16,545,355                             | 0              | 16,545,000 | 0          | 355                        | 設定無   | <p>①新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた市内タクシー事業者を支援したことにより、事業継続や雇用の維持につながった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大により、市内タクシー事業者の収入は大きく落ち込んでおり、支援事業を実施したことにより、利用喚起、新たな事業を構築するなど、事業継続の下支えになった。</p>   |
| 34 | 単独    | 商工観光部 | 観光バス利用促進事業                            | <p>①学校や団体による観光バス利用料金の一部を補助することにより、3密対策の利用バス台数の増及び観光バスの利用促進を図る。</p> <p>②・事業期間：令和3年8月～令和4年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助額：11,804千円</li> <li>(内訳：広告2件、貸切バス運行・延べ375台)</li> </ul>  | —             | R3.7.19         | R4.3.31         | 11,804,000  | 11,804,000                             | 0              | 11,804,000 | 0          | 0                          | 設定無   | <p>①新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた市内貸切バス事業者に対し、利用促進支援を行うことで利用が増加した。</p> <p>②市内貸切バス事業者の利用が促進されたことで事業者の経営支援に寄与した。</p>  |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部   | 事業名                 | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況(実績・成果)  | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日  | 総事業費(A)     | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |            |             |        | 成果目標<br>(設定している事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|-------|---------------------|--|-----------|---------|----------|-------------|--|------------|-------------|--------|------------------------|---|--|
|    |       |       |                     |  |           |         |          |             | 国庫補助額(C)                               | 交付金充当経費(D) | 起債額(E)      | その他(F) |                        |   |  |
| 35 | 単独    | 農林部   | 令和3年度主食用米作付農家支援補助金  | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外食産業の米需要が落ち込み米価が下落しているが、水稲作付農家が意欲を持って事業継続できるよう、令和3年度の主食用米を作付けする生産者に対し種子購入費用相当額の1/2(10円未満切り捨て)に相当する額を支援金として交付するもの。<br>②・申請期間：5月31日～8月31日<br>・補助金支払：5回(7/21,8/25、9/29,11/29,R4.1/26)<br>・対象農家総数：6,002件<br>・支払農家件数：4,950件(申請率：82.5%)<br>・補助金支払状況：108,681千円<br>・その他事務費等：3,784千円 | —         | R3.4.1  | R4.3.17  | 112,464,913 | 112,464,913                            | 0          | 112,464,000 | 0      | 913                    | 設定無   | ①令和3年度の主食用米を作付けする生産者に対し種子購入費の一部を支援することにより、水稲作付農家の経営安定に寄与した。<br>②コロナ禍の影響を受けていた水稲作付農家の生産意欲の向上や事業継続に貢献した。 |
| 36 | 単独    | 農林部   | 和牛肥育経営生産基盤支援事業      | ①枝肉価格の市場動向が見通せない中、和牛肥育農家が今後も意欲をもって事業継続できるよう奥州市内で奥州市産の素牛を購入した場合に素牛導入費用の一部(1頭につき7万円)を助成(牛マルキンが交付されない場合は助成しない)<br>②牛マルキンの発動があった8月、10月に実施した。<br>・助成額：@70千円×118頭(8,260,000円)<br>・事務手数料：@330円×118頭(38,940円)  | —         | R3.4.1  | R4.3.31  | 8,298,940   | 8,298,940                              | 0          | 8,298,000   | 0      | 940                    | 設定無   | ①肥育農家の素牛導入を支援することにより、導入控えを防止、再生産に向けた支援に繋がった。また、子牛市場の活性化にも寄与した。<br>②農家の事業継続に貢献した。                       |
| 37 | 単独    | 農林部   | 肥育素牛自家保留支援事業        | ①枝肉価格の市場動向が見通せない中、和牛農家が今後も意欲をもって事業継続できるよう肥育素牛の自家保留に要する経費の一部(上限2万円)を助成(牛マルキンが交付されない場合は助成しない)<br>②牛マルキンの発動があった8月、10月に実施した。<br>・助成額：@20千円×77頭(1,540,000円)<br>・事務手数料：@330円×77頭(25,410円)  | —         | R3.4.1  | R4.3.31  | 1,565,410   | 1,565,410                              | 0          | 1,565,000   | 0      | 410                    | 設定無   | ①和牛農家の肥育素牛自家保留を支援することにより、再生産に向けた支援に繋がった。<br>②農家の事業継続に貢献した。   |
| 38 | 単独    | 農林部   | 意欲ある農業者と飲食店等の連携推進事業 | ①農業者と市内飲食店等との連携を後押しすることで、市産農畜産物の域内消費を促進し、農業者の販売チャンネルを増やすことでコロナ禍でのリスク分散を図る。<br>②岩手県食のプロフェッショナルチームアドバイザーに業務を委託し、農業者と飲食店との連携による販売促進を図るイベントを実施した。<br>(実績)<br>・1回目(10月1日～10月15日) 参加農家14件、飲食店17件<br>・2回目(1月29日～2月13日) 参加農家12件、飲食店10件   | —         | R3.5.10 | R4.3.17  | 2,970,000   | 2,970,000                              | 0          | 2,970,000   | 0      | 0                      | 設定無   | ①規格外農作物の廃棄削減や地産地消に貢献した。この事業を契機に、現在も取引が続いている事例がある。<br>②農家が見込む出荷量と飲食店の使用量とで隔たりがあったが、農家の意欲向上等に一定の効果があった。  |
| 39 | 単独    | 総務企画部 | テレワーク推進事業           | ①新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、職員の在宅型テレワーク及びサテライト型テレワーク用の物品の購入し、分散勤務が必要な場合のテレワークに対応するもの。<br>②R4.2 テレワーク開始(延べ129件実施)  | —         | R3.4.1  | R4.3.31  | 2,836,938   | 2,836,938                              | 0          | 2,700,000   | 0      | 136,938                | 設定無   | ①職員の接触機会の低減を図ることができ、職場クラスターを防いだ。<br>②濃厚接触者の在宅勤務、職場の分散勤務は感染拡大防止に効果があるので、今後も推進する。                        |
| 40 | 単独    | 総務企画部 | オンライン会議環境強化事業       | ①新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市の業務継続や職員の感染リスクの排除及び安全を確保するため、本庁舎と各総合支所間のオンライン会議及び外部とのオンライン会議を推進し、必要な物品を購入しオンライン環境の強化をするもの。<br>②・機器整備及びオンライン会議専用室の設置によるオンライン会議拡大への対応<br>・本庁舎と各総合支所間のオンライン会議開催：随時<br>・外部とのオンライン会議：随時   | —         | R3.4.1  | R3.12.13 | 4,179,670   | 4,179,670                              | 0          | 4,000,000   | 0      | 179,670                | 設定無   | ①接触機会の低減を図り、業務の継続ができた。<br>②1カ所に集まる必要のないオンライン会議は感染拡大防止に効果があるので、今後も推進する。                                 |



(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部                   | 事業名                                 | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）   | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）    | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |            |        | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|-----------------------|-------------------------------------|---|-----------|---------|---------|------------|--------------------------------|------------|------------|--------|------------------------|---|--|
|    |       |                       |                                     |   |           |         |         |            | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）     | その他（F） |                        |   |  |
| 41 | 単独    | 総務企画部<br>協働<br>まちづくり部 | デジタル活用支援事業                          | ①本庁舎と各総合支所並びに市内30地区センター間を双方向のオンラインシステムで結ぶことで、コロナ禍においても、感染リスクを抑えつつ、住民に対する各種行政情報の提供、意見交換等を円滑に行えるようにすることで、市が掲げる協働のまちづくり施策の推進を図る。<br>②・オンライン市政懇談会の開催：5カ所延べ275人出席<br>・本庁舎・各総合支所・各地区センター間のオンライン会議開催：随時<br>・外部とのオンライン会議、研修会：随時   | —         | R3.6.10 | R4.2.25 | 26,379,100 | 26,379,100                     | 0          | 26,379,000 | 0      | 100                    | 設定無   | ①接触機会の低減を図り、市民の感染拡大を防いだ。<br>②1カ所に集まる必要のないオンライン会議や研修会は感染拡大防止に効果があるので、今後も推進する。   |
| 42 | 単独    | 市民環境部                 | 庁舎間オンライン会議環境構築事業                    | ①防災業務を担う消防本部の業務継続と職員間の感染拡大予防を目的として、所属間の往來を最小限にし職員間の3密を回避するためオンライン会議環境を構築するもの。<br>②R3.4.1～5.28の期間でWi-Fi整備によるオンライン会議環境を整備した。<br>運用開始以降の所属間の往來が必要となる会議は、ZOOMを活用したオンライン会議とし、所属間の職員の接触を避けることができた。<br>（運用開始 R3.6.1）<br>・回線工事 144,760円<br>・Wi-Fi整備工事 803,000円<br>・総事業費 948千円<br>（奥州市分担金 822千円、金ヶ崎町分担金126千円）  | —         | R3.4.1  | R3.5.28 | 822,000    | 822,000                        | 0          | 700,000    | 0      | 122,000                | 設定無   | ①オンライン会議環境を構築したことで、出席者が一箇所に集中することなく、各所属内で会議に参加できるようになった。<br>②会議での3密を回避することができ、感染防止に効果があった。   |
| 43 | 単独    | 教育委員会<br>事務局          | 公共的空間安全・安心確保事業（埋蔵文化財調査センター空調設備更新工事） | ①新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、地域の歴史的資産を保存活用するため、事業を引き続き実施する必要があり、3密を避けた史跡等の見学は需要が増している。展示資料も有する施設であるため、学校での社会学習等でも活用されることから、空調機器の入れ替えを行い、安心安全な施設とするもの。また、施設内で作業する者の感染対策を講じるもの。<br>②地域における歴史的遺産の保存活用のため、施設見学や学校での社会学習等の受入を安心安全にできるよう、空調設備、換気扇について既存のものを撤去し新たに設置する工事を行った。<br>設備更新工事を行ったことで空調能力が向上し、換気状態が改善されたため、見学等の受入を安心安全にできるようになった。                                 | —         | R3.7.1  | R4.3.31 | 31,515,000 | 31,515,000                     | 0          | 31,515,000 | 0      | 0                      | 設定無   | ①空調設備の更新により換気状態が改善され、施設をより安心安全な空間にするとともに、施設内で作業する者の感染対策を講じることができた。<br>②設備更新により空調能力が向上したことで、施設の職員や来場者が安心安全に利用できるようになり、事業の効果があったと考えられる。  |
| 44 | 単独    | 協働まちづくり部              | 文化芸術振興費補助金                          | ①市内の文化会館利用者の感染拡大防止のため、空調設備やトイレ等の抗菌改修工事を行う。<br>②▼奥州市文化会館<br>大便器の洋式化（12器）、既存洋式便座の抗菌化（6器）、<br>・トイレ自動洗浄（センサー式）（12器）<br>・トイレ等改修工事 12,089,000円<br>・工事設計業務 1,925,000円<br>・工事監理業務 605,000円<br>▼阻沢文化創造センター<br>大便器の洋式化（14器）、既存洋式便座の抗菌化（3器）、<br>・トイレ自動洗浄（センサー式）（18器）<br>・トイレ等改修工事 15,983,000円<br>・工事設計業務 2,035,000円<br>・工事監理業務 770,000円<br>▼前沢ふれあいセンター<br>和室、リハーサル室のエアコン | —         | R3.6.1  | R4.2.28 | 31,748,000 | 31,748,000                     | 17,638,000 | 14,000,000 | 0      | 110,000                | 設定無   | ①和式トイレの洋式化により、飛沫拡散防止対策が講じられ、自動洗浄により非接触化が図られた。<br>エアコンの更新により、室内環境の改善が図られた。<br>②トイレにおける飛沫感染リスクの軽減や接触機会の減少につながる環境改善を図ることで、施設利用者の安心と利便性を向上させることができた。<br>室内環境の改善により、利用者の利便性向上に繋がった。 |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部          | 事業名                           | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）   | 成果目標の達成状況 | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A）    | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |            |        | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|--------------|-------------------------------|---|-----------|---------|---------|------------|--------------------------------|------------|------------|--------|------------------------|---|--|
|    |       |              |                               |   |           |         |         |            | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）     | その他（F） |                        |   |  |
| 45 | 補助    | 協働<br>まちづくり部 | 文化芸術振興補助金※国庫補助No.44と一体事業      | ①市内の文化会館利用者の感染拡大防止のため、空調設備やトイレ等の抗菌改修工事を行う。<br>②▼奥州市文化会館<br>大便器の洋式化（12器）、既存洋式便座の抗菌化（6器）、<br>・トイレ自動洗浄（センサー式）（12器）<br>・トイレ等改修工事 12,089,000円<br>・工事設計業務 1,925,000円<br>・工事監理業務 605,000円<br>▼胆沢文化創造センター<br>大便器の洋式化（14器）、既存洋式便座の抗菌化（3器）、<br>・トイレ自動洗浄（センサー式）（18器）<br>・トイレ等改修工事 15,983,000円<br>・工事設計業務 2,035,000円<br>・工事監理業務 770,000円<br>▼前沢ふれあいセンター<br>和室、リハーサル室のエアコン | —         | R3.6.1  | R4.2.28 | 3,529,000  | 3,529,000                      | 0          | 3,000,000  | 0      | 529,000                | 設定無   | ①和式トイレの洋式化により、飛沫拡散防止対策が講じられ、自動洗浄により非接触化が図られた。<br>エアコンの更新により、室内環境の改善が図られた。<br>②トイレにおける飛沫感染リスクの軽減や接触機会の減少につながる環境改善を図ることで、施設利用者の安心と利便性を向上させることができた。<br>室内環境の改善により、利用者の利便性向上に繋がった。 |
| 46 | 補助    | 教育委員会事務局     | 学校保健特別対策事業費補助金※地方単独No.59と一体事業 | ①市内小・中学校における感染症対策等への支援を行うため、消毒液等消耗品、CO2モニター等備品等の整備をおこなう。<br>②小中学校の児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な消耗品及び備品を購入。<br>・消毒液等の消耗品 25,019,099円<br>・CO2モニター等学校用備品 12,133,781円   | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 36,400,000 | 36,400,000                     | 18,200,000 | 17,000,000 | 0      | 1,200,000              | 設定無   | ①各学校における感染症対策に必要な消耗品や備品を整備し、感染拡大防止が図られた。<br>②必要な物品を学校の裁量により整備したことで、より実情に沿った感染対策を図ることができた。  |
| 47 | 補助    | 教育委員会事務局     | 教育支援体制整備事業費交付金                | ①公立幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品（消毒液等）の購入<br>②・次亜塩素酸水生成装置専用添加液 290千円<br>・手指消毒用アルコール液 569千円<br>・タオルペーパー 55千円<br>・プラスチック手袋 28千円<br>・ボトル 5千円  | —         | R3.6.1  | R4.3.31 | 946,836    | 946,836                        | 473,000    | 450,000    | 0      | 23,836                 | 設定無   | ①衛生用品を常備しておくことで感染予防に寄与した。<br>②園児の感染が無かったことで安心して通園してもらうことができた。  |
| 48 | 補助    | 健康こども部       | 保育対策総合支援事業費補助金                | ①新型コロナ感染症による影響により事業継続に支障が生じている教育・保育施設事業者を支援するため、施設職員のかかりまし業務経費や感染予防経費等の1/11に相当する額を支援金として交付するもの（上限500千円）。<br>②市内私立教育・保育施設へ、新型コロナウイルス感染症対策のための消耗品、人件費等に支出した経費への補助を行った。  | —         | R3.4.1  | R4.3.31 | 11,006,000 | 11,006,000                     | 5,500,000  | 5,300,000  | 0      | 206,000                | 設定無   | ①感染症対策にかかる消耗品、人件費等を補助することで感染予防を推進した。<br>②新型コロナウイルス感染症対策物品の購入、人件費への支援により、安心した施設利用に寄与した。   |
| 49 | 補助    | 教育委員会事務局     | 公立学校情報機器整備費補助金                | ①市内小・中学校における環境整備の支援のため、公立学校情報機器整備（GIGAスクール）に伴う初期対応（学校における端末等使用時の手順書等の作成）を行う。<br>②GIGAスクールサポーター配置業務委託料 13,922,700円   | —         | R3.5.1  | R4.3.31 | 13,922,700 | 13,922,700                     | 6,961,000  | 6,800,000  | 0      | 161,700                | 設定無   | ①サポーターを配置することで、ICT機器を活用した授業を推進し、また、持ち帰り学習などの準備を進めることができた。<br>②ICT機器の有効活用により、児童生徒の情報活用力の向上を図ることができた。  |
| 50 |       |              |                               |   |           |         |         |            |                                |            |            |        |                        |   |  |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部          | 事業名              | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況(実績・成果)   | 成果目標の達成状況   | 事業開始年月日  | 事業完了年月日 | 総事業費(A)     | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |            |             |        | 成果目標<br>(設定している事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |   |
|----|-------|--------------|------------------|---|---|----------|---------|-------------|--|------------|-------------|--------|------------------------|---|---|
|    |       |              |                  |   |   |          |         |             | 国庫補助額(C)                               | 交付金充当経費(D) | 起債額(E)      | その他(F) |                        |   |   |
| 51 | 単独    | 商工観光部        | おうしゅう企業経営支援金給付事業 | ①新型コロナウイルス感染症拡大により事業の継続に影響を受けている地域企業を支援するため、奥州商工会議所等が県の地域企業経営支援金支給事業費補助金の支給対象となる市内中小業者へ給付金を支給する事業へ補助する。<br>②・事業期間：令和3年10月～令和4年2月<br>・給付：1,029件 102,900千円<br>(内訳)<br>奥州商工会議所分 給付 920件、92,000千円<br>前沢商工会分 給付 109件、10,900千円<br>・事務費：2,917,104円   | —   | R3.10.1  | R4.3.31 | 105,817,104 | 105,817,104                            | 0          | 105,700,000 | 0      | 117,104                | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた地域企業に対し支援を行うことで事業継続や雇用の維持につながった。<br>②県の地域企業経営支援金とあわせてこの給付事業を実施することにより、事業者支援を拡充することができた。   |
| 52 | 単独    | 商工観光部        | おうしゅう安心飲食店支援事業   | ①新型コロナウイルス感染症拡大により事業の継続に影響を受けている飲食店を支援するため、奥州商工会議所等が県のいわて飲食店安心認証制度の認定を受けた市内飲食業者へ給付金を支給する事業へ補助する。(新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和3年9月28日変更)P55⑤、P56⑥該当)<br>②・事業期間：令和3年10月～令和4年2月<br>・給付：475件、47,500千円<br>(内訳)<br>奥州商工会議所分 437件、43,700千円<br>前沢商工会分 38件、3,800千円<br>・事務費：1,607,448円                   | —   | R3.10.1  | R4.3.31 | 49,107,448  | 49,107,448                             | 0          | 49,000,000  | 0      | 107,448                | 設定無   | ①新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続に影響を受けている飲食店に支援することにより、事業の継続と雇用の維持につながった。また、県のいわて飲食店安心認証制度の認定により感染対策につながった。<br>②給付事業の実施により、飲食店の事業継続に寄与するとともに、感染対策の拡充に寄与した。   |
| 53 | 単独    | 協働<br>まちづくり部 | 成人式開催事業          | ①成人式開催において新型コロナウイルス感染防止を図る。<br>・参加自粛をする新成人のためWEB配信を併用する。<br>・記念写真撮影用看板を増設して密回避を図る。<br>②▼WEB配信業務委託料 220,000円<br>式典の様子をYouTubeにてLIVE配信。<br>▼看板作成費 85,800円<br>例年1箇所の記念写真撮影看板を4枚作成。   | オンライン配信視聴回数<br>7,069回   | R3.12.13 | R4.2.17 | 246,400     | 246,400                                | 0          | 246,000     | 0      | 400                    | オンライン<br>配信視聴回数<br>1,500回                                     | ①LIVE配信したことにより、参加方法の選択肢を増やすことができ、参集参加を自粛した新成人や保護者に式典の様子を提供できた。また、記念写真撮影看板を4枚作成(例年1枚)したことにより、撮影者の分散化を図ることができた。<br>②遠方からの参加抑制や密の回避により、感染リスクの軽減に繋がった。<br>④オンライン配信視聴回数 7,069回   |
| 54 | 単独    | 商工観光部        | 宴会施設運営補助事業       | ①新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている市内の宴会場を有する施設を支援するため、宴会開催費用の一部及び施設維持管理に係る経費を補助することにより、誘客を促進及び事業継続を支援するもの。<br>②・事業期間：令和3年12月～令和4年2月<br>・補助額：27,752,097円(需要喚起10,832,097円、運営分16,920,000円)<br>・補助実績：27件(宿泊施設9、宴会場18)<br>・宴会件数：320件<br>・宴会利用人数：7,706人<br>・事業周知宣伝業務委託料：4,000,000円<br>・委託者：(一社)奥州市観光物産協会 | 宴会回数320/1,100<br>≒29%<br>12月の事業開始後、新型コロナウイルス感染症感染拡大により、キャンセルが増加、目標の約3割程度にとどまったが、一定程度の集客効果と、補助により収益が確保され、事業継続の下支えとなった。 | R3.12.1  | R4.3.31 | 31,752,097  | 31,752,097                             | 0          | 31,752,000  | 0      | 97                     | 大人数<br>宴会開催数<br>1,100回以上                                      | ①新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けた大規模な宴会施設を有する市内飲食事業者等を支援したことにより、事業継続や雇用の維持につながった。<br>②新型コロナウイルス感染症拡大により、宴会はキャンセルが相次ぐなどほぼ皆無となり、事業者の収入は大きく落ち込んでいたが、支援事業を実施したことにより、コロナ前には遠く及ばないものの、収益確保による事業継続の下支えになった。<br>④宴会回数320/1,100≒29%<br>12月の事業開始後、新型コロナウイルス感染症感染拡大により、キャンセルが増加、目標の約3割程度にとどまったが、一定程度の集客効果と、補助により収益が確保され、事業継続の下支えとなった。 |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部      | 事業名                            | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）   | 成果目標の達成状況  | 事業開始年月日  | 事業完了年月日 | 総事業費（A）    | 補助対象事業費<br>(B) = (C) + (D) + (E) + (F) |                |            |            | 成果目標<br>(設定している事業のみ記載) | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|----------|--------------------------------|---|--|----------|---------|------------|--|----------------|------------|------------|------------------------|---|--|
|    |       |          |                                |   |  |          |         |            | 国庫補助額<br>(C)                           | 交付金充当<br>経費(D) | 起債額<br>(E) | その他<br>(F) |                        |   |  |
| 55 | 単独    | 農林部      | 産地づくり推進事業                      | ①新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、外食産業の停滞などにより、在庫の滞留、価格の低下、売り上げの減少などが顕著な市産米を一般家庭向けに販売を行う際の配送費、印刷費（案内チラシ等）を補助する。<br>②・事業実施：岩手ふるさと農業協同組合<br>・事業実施期間：令和3年12月15日～令和4年2月28日<br>・事業費実績額：683,110円（補助額341,555円）<br>送料 368,510円(補助額184,255円)<br>印刷費 275,000円(補助額137,500円)<br>管理費 39,600円(補助金19,800円)<br>・事業対象発送件数：261件 | R3販売件数468件<br>R2販売件数490件<br>(R元販売件数435件)<br>前年(R2)はコロナ蔓延によるお取り寄せ需要があったため、それを上回ることが出来なかったが、コロナ流行前のR元と比較すると販売件数は増加しており、販売促進の観点から事業効果は十分にあったものと考えられる。 | R3.12.15 | R4.3.22 | 341,555    | 341,555                                | 0              | 341,000    | 0          | 555                    | 販売件数の増加<br>(前年同期比)  | ①米の販売が低迷する状況下において、市産米の消費拡大に繋がった。<br>②市産米の消費拡大に寄与しているが、販売件数が伸び悩んだことからPR方法の見直しが必要である。<br>③R3販売件数468件<br>R2販売件数490件<br>(R元販売件数435件)<br>前年(R2)はコロナ蔓延によるお取り寄せ需要があったため、それを上回ることが出来なかったが、コロナ流行前のR元と比較すると販売件数は増加しており、販売促進の観点から事業効果は十分にあったものと考えられる。 |
| 56 | 単独    | 教育委員会事務局 | 修学旅行キャンセル料補助事業                 | ①市内小・中学校の修学旅行において、新型コロナウイルス感染症の影響により延期又は行先変更したため生じたキャンセル料について、保護者及び教職員の負担軽減のため、補助金を交付するもの。<br>②延期によるキャンセル料<br>・小学校1校、中学校6校<br>・保護者547名、教職員52名<br>・キャンセル料1,341,502円  | 達成<br>・保護者547名、教職員52名  | R3.9.28  | R4.3.25 | 1,341,502  | 1,341,502                              | 0              | 1,341,000  | 0          | 502                    | キャンセル料が発生した児童生徒の人数<br>600人                                    | ①経済的負担を軽減を図ることができた児童生徒保護者547名、教職員52名。<br>②延期によるキャンセル料を補助することにより、保護者及び教職員の経済的負担を軽減することができた。<br>③達成<br>・保護者547名、教職員52名   |
| 57 | 単独    | 福祉部      | 福祉灯油購入助成事業                     | ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により家計が厳しさを増している低所得世帯に対し、家庭用灯油の購入費の一部(5,000円)を助成することにより生活の安定と福祉の増進を図るもの。<br>②・申請通知 R3.12.17<br>・申請期間 R3.12.17～R4.2.14<br>・勧奨通知 R4.2.1<br>・事業完了 R4.3.1<br>・助成件数 5,090件<br>・助成額 25,450,000円  | 助成率 87.8%  | R3.12.14 | R4.3.31 | 31,405,584 | 31,405,584                             | 0              | 11,278,000 | 0          | 20,127,584             | 給付が必要な要支援世帯数<br>5,797世帯                                       | ①低所得世帯の灯油の購入に対し助成したことで生活安定の一助に寄与した。<br>②未申請者に対しても勧奨通知などのフォローを行い、受給意志のある者に対しては支給できた。<br>③助成率 87.8%  |
| 58 | 単独    | 健康こども部   | 子育て世帯等臨時特別支援事業                 | ①令和3年度奥州市子育て世帯等臨時特別支援事業（子育て世帯への臨時特別給付）について、基準日から支給日までの間の離婚等により、支給日時点で給付対象児童を監護しているにもかかわらず、同給付金を受給できなかった世帯を支援するもの。<br>②15世帯23名分の児童に給付した。   | ※全額国庫補助事業に移行につき交付金事業としては執行なし   | R4.2.10  | R4.3.31 |            |  | 0              | 0          | 0          | 0                      | 給付金を支給した離婚家庭の対象児童数<br>36人                                     | ※全額国庫補助事業に移行につき交付金事業としては執行なし   |
| 59 | 単独    | 教育委員会事務局 | 小・中学校感染症対策等支援事業※国庫補助No.46と一体事業 | ①市内小・中学校における感染症対策等への支援を行うため、消毒液等消耗品、CO2モニター等備品等の整備をおこなう。※国庫補助No.46と一体事業<br>②小中学校の児童生徒、教職員等の感染症対策に必要とされる消耗品及び備品を購入。<br>・消毒液等の消耗品 25,019,099円<br>・CO2モニター等学校用備品 12,133,781円   | 未達成<br>※児童・生徒の感染者数<br>187人（実数）   | R3.4.1   | R4.3.31 | 752,880    | 752,880                                | 0              | 700,000    | 0          | 52,880                 | 児童・生徒の感染者数<br>100人  | ①各学校における感染症対策に必要な消耗品や備品を整備し、感染拡大防止が図られた。<br>②必要な物品を学校の裁量により整備したことで、より実情に沿った感染対策を図ることができた。<br>③未達成<br>※児童・生徒の感染者数187人（実数）   |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部      | 事業名   | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）  | 成果目標の達成状況  | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A） | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |         |        | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ |  |
|----|-------|----------|---|--|--|---------|---------|---------|--------------------------------|------------|---------|--------|------------------------|---|--|
|    |       |          |   |  |  |         |         |         | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）  | その他（F） |                        |   |  |
| 60 | 補助    | 教育委員会事務局 | 文化芸術振興費補助金  | ①感染対策用消耗品を確保し、安心・安全を確保する。<br>②来館者及び施設職員の感染対策として消毒液等を購入し、安心・安全を確保した。  | 感染症対策は実施できたが、2度に渡る岩手緊急事態宣言に伴う臨時休館により、来館者数は前年を下回った。 | R3.4.1  | R4.1.31 | 34,000  | 34,000                         | 17,000     | 15,000  | 0      | 2,000                  | 来館者数（総数で前年実績を下回らない。）  | ①来館者自らの手指の消毒や施設職員による定期的な消毒により感染症対策を講じることができた。<br>②感染対策用消耗品を確保できたことで、来館者及び施設職員の安心・安全を図れたことから、事業の効果があつたと考えられる。<br>③感染症対策は実施できたが、2度に渡る岩手緊急事態宣言に伴う臨時休館により、来館者数は前年を下回った。                                  |
| 61 | 補助    | 健康こども部   | 疾病予防対策事業費補助金※ <b>地方単独No.63</b> と <b>一体事業</b>                | ①健（検）診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行い、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を閲覧できるようにする。<br>②健（検）診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行い、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を閲覧できるようにした。<br>・データレイアウト編集、システム設定、要件定義、検証計880,000円<br>・データレイアウト編集、システム設定、要件定義、検証計1,144,000円 | 市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 42,983人（延べ人数）                | R3.9.1  | R4.3.31 | 994,000 | 994,000                        | 590,000    | 200,000 | 0      | 204,000                | 市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 70,000人（延べ人数）                           | ①コロナ禍の中、健（検）診結果等の情報について、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を自宅に居ながら閲覧できるようにしたことにより、市民の利便性が向上した。<br>②検診情報を自宅で閲覧出来るようにしたことにより市民の利便性が向上し、ある程度成果が発揮されていると認められ、感染拡大防止につなげることが出来た。<br>③市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 42,983人（延べ人数） |
| 62 | 補助    | 健康こども部   | 疾病予防対策事業費補助金※ <b>地方単独No.63</b> と <b>一体事業</b>                | ①健（検）診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行い、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を閲覧できるようにする。<br>②健（検）診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行い、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を閲覧できるようにした。<br>・データレイアウト編集、システム設定、要件定義、検証計880,000円<br>・データレイアウト編集、システム設定、要件定義、検証計1,144,000円 | 市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 42,983人（延べ人数）                | R3.9.1  | R4.3.31 | 442,000 | 442,000                        | 263,000    | 100,000 | 0      | 79,000                 | 市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 70,000人（延べ人数）                           | ①コロナ禍の中、健（検）診結果等の情報について、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を自宅に居ながら閲覧できるようにしたことにより、市民の利便性が向上した。<br>②検診情報を自宅で閲覧出来るようにしたことにより市民の利便性が向上し、ある程度成果が発揮されていると認められ、感染拡大防止につなげることが出来た。<br>③市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 42,983人（延べ人数） |
| 63 | 単独    | 健康こども部   | 健（検）診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業※ <b>国庫補助No.61、62</b> と <b>一体事業</b> | ①健（検）診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行い、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を閲覧できるようにする。<br>②健（検）診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行い、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を閲覧できるようにした。<br>・データレイアウト編集、システム設定、要件定義、検証計880,000円<br>・データレイアウト編集、システム設定、要件定義、検証計1,144,000円 | 市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 42,983人（延べ人数）                | R3.9.1  | R4.3.31 | 588,000 | 588,000                        | 0          | 200,000 | 0      | 388,000                | 市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 70,000人（延べ人数）                           | ①コロナ禍の中、健（検）診結果等の情報について、受診者がマイナポータルを通じて検診情報を自宅に居ながら閲覧できるようにしたことにより、市民の利便性が向上した。<br>②検診情報を自宅で閲覧出来るようにしたことにより市民の利便性が向上し、ある程度成果が発揮されていると認められ、感染拡大防止につなげることが出来た。<br>③市が実施する各種健（検）診の受診・受検者数 42,983人（延べ人数） |

(単位：円)

| No | 単独・補助 | 所管部   | 事業名          | ①事業目的・効果<br>②事業の実施状況（実績・成果）   | 成果目標の達成状況   | 事業開始年月日 | 事業完了年月日 | 総事業費（A） | 補助対象事業費<br>（B）＝（C）＋（D）＋（E）＋（F） |            |         |        | 成果目標<br>（設定している事業のみ記載） | 効果検証等<br>①事業の効果<br>②事業の評価<br>③成果目標の達成状況<br>※③は成果目標を設定している事業のみ                             |   |
|----|-------|-------|--------------|---|---|---------|---------|---------|--------------------------------|------------|---------|--------|------------------------|---|---|
|    |       |       |              |   |   |         |         |         | 国庫補助額（C）                       | 交付金充当経費（D） | 起債額（E）  | その他（F） |                        |   |   |
| 64 | 補助    | 市民環境部 | 地方消費者行政強化交付金 | ①新型コロナウイルス感染拡大等に伴い増加した消費者問題や国の重要政策に係る新たな課題に対する研修会へ参加し、消費生活相談員等の相談対応能力の向上を図り、消費生活相談窓口の強化を図る。<br>②・国の指定研修参加（盛岡） 2日間（8/3、8/4）<br>・専門講座地域コース「SNSの仕組みと消費者トラブル」<br>・コロナに係る相談件数 29件<br>（うち消費生活相談16件）   | 消費生活相談員が国の指定研修に2回参加することができた。  | R3.4.1  | R4.3.31 | 7,680   | 7,680                          | 3,840      | 3,000   | 0      | 840                    | 消費生活相談員の研修参加回数<br>2回  | ①コロナ禍で在宅機会が増えたことによる通販販売等のトラブルや社会情勢が安定しないことによる借金等の相談に対応した。<br>②研修の受講により相談対応能力の向上が図られ、今後も継続した相談対応が可能となった。<br>③消費生活相談員が国の指定研修に2回参加することができた。  |
| 65 | 補助    | 市民環境部 | 地方消費者行政強化交付金 | ②学校給食食材や自家用農産物の放射性物質検査を実施し、その検査結果を市のホームページで公表することにより、児童生徒及び保護者、市民に対して安全・安心な学校給食を日々提供していることの周知及びコロナ禍において自家用農産物の消費に対する不安感を払拭する。<br>②10/5 検査機器部品購入<br>1/21 検査用消耗品（TPE手袋）購入<br>10/5 農産物検査機器点検<br>1/7 給食食材検査機器点検<br>放射性物質検査件数及び検査結果等の市のホームページでの公表回数<br>農産物：73件 公表2回<br>給食：372件 公表12回 | 検査結果等の市のホームページでの公表回数は、給食用食材が12回、農産物が2回となったが、検査件数は給食用食材が372件、農産物が73件で市民の不安払拭を図ることができた。 | R3.4.1  | R4.3.31 | 328,988 | 328,988                        | 164,000    | 150,000 | 0      | 14,988                 | 放射性物質検査件数及び検査結果等の市のホームページへ公表掲載回数<br>・給食/<br>検査300、<br>公表12回程度<br>・農産物/<br>検査72、<br>公表6回程度 | ①感染拡大による外出制限等で自家用農産物の生産が増加し、その消費に対する不安感を払拭することができた。<br>②検査機器の点検により農産物等の検査受入れを常時可能とすることができた。放射性物質汚染対処特措法に基づく汚染状況重点調査区域に指定されていることから、今後も事業継続する必要がある。<br>③検査結果等の市のホームページでの公表回数は、給食用食材が12回、農産物が2回となったが、検査件数は給食用食材が372件、農産物が73件で市民の不安払拭を図ることができた。 |